

台風21号が接近中です！

気象庁発表（10月19日12時45分）によると、台風21号はフィリピンの東に位置し、北北西に進んでいます。

今後北よりへ進み、週明けには西日本に接近するおそれがあり、この影響により秋雨前線が停滞・活発化し降雨が続いています。

下記を参考に、必要な対策を講じて台風に備えてください。

見回りは台風接近の前に！増水した水路や足下に十分注意してください！

1. 水稲

【事前対策】

- ①ヒノヒカリは収穫適期を過ぎ、晩生品種も収穫間近です。倒伏時の冠水被害を小さくし、天候回復後速やかに収穫作業を行えるよう、圃場の水尻を開き排水を促してください。
- ②冠水した場合でも排水がスムーズにできるよう、排水路にゴミなどが詰まっていないか事前に確認してください。
- ③収穫途中で圃場にコンバインをおいてある場合は、一度機械倉庫に戻して大雨に備えてください。

【事後対策】

- ①稲が水没している場合は直ちに排水し、収穫期を迎えているヒノヒカリは、天候の回復を待って早急に刈り取りましょう。
- ②倒伏や穂発芽等により品質低下が懸念される場合は、収穫・乾燥調製を別扱いにして、全体の品質低下を防ぎましょう。

2. 大豆

【事前対策】

- ・額縁明きよが排水口までつながっているか確認し、冠水及び滞水防止に努めてください。

【事後対策】

- ・浸水したほ場では、湿害防止のため極力排水に努めましょう。

※引き続き、今後の気象状況に注意してください！